

日ASEANイノベーションネットワーク（AJIN）署名式 ならびにASEAN経済大臣歓迎昼食会 概要報告

I. 日ASEANイノベーションネットワーク（AJIN）署名式

1. 日 時 2017年4月7日（金）10時～11時10分

2. 場 所 ベルサール渋谷ガーデン ホールC

3. 出席者

日商上野孝副会頭（横浜商工会議所会頭）、ASEAN・日本経済協議会日本委員会大森一夫副会長（住友商事会長）、ASEAN-BAC（アセアン・ビジネス・アドバイザー・カウンシル）のホセ・コンセプション3世議長、ASEANビジネスクラブのタンスリ・ムニール会長など日本・ASEANの経済団体代表など16名

4. 概 要

日ASEANイノベーションネットワーク（AJIN）は、日本とASEANの企業連携により新産業創出やイノベーション分野での協力を促進する枠組み。

ASEAN・日本経済協議会（日本側委員会事務局＝日商・国際部）が、経済産業省やASEAN官民とともに2014年から取り組んできた「日ASEAN新産業官民対話」（2016年までに3回開催）の議論とその成果を引き継ぐものとして、昨年の日ASEAN首脳会議において安倍首相から提唱された。

4月7日、東京都内で、参画する日ASEAN11経済団体の代表による協力覚書への署名式が行われ、締結後、ASEANの経済大臣の前で披露された。



ASEAN 各国の経済大臣（上段）の前で署名を披露する各団体代表者（日商上野副会頭（下段左から3人目）、ASEAN-BAC コンセプション議長（同4人目）、ASEAN・日本経済協議会日本委員会大森副会長（同5人目）など）

<※ 日ASEANイノベーションネットワーク（AJIN）概要>

1. 構成団体

（日本側 9団体）

日本商工会議所、ASEAN・日本経済協議会日本委員会、日本経済団体連合会、経済同友会、日本貿易会、新経済連盟、日本貿易振興機構、ASEAN日本人商工会議所連合会、日本ASEANイノベーションサポートネットワーク

（ASEAN側 2団体）

ASEAN-BAC（アセアン・ビジネス・アドバイザー・カウンシル）、ASEANビジネスクラブ

（取りまとめ役）

ASEAN・日本経済協議会

2. 今後の活動

（1）活動分野

- ①企業間のネットワーキング・マッチング機会創出
- ②連携・協力促進に向けた政策提言
- ③調査・研究、事例・知見共有、意見交換

（2）2017年度の主な活動（予定）

- 4月 電子商取引に関する実態調査：日商とジェトロが中心となりASEAN+6（日中韓豪NZ印）各国の企業を対象とした調査を実施
- 6月 eコマースラウンドテーブル：日ASEANの有識者による意見交換
- 9月 日ASEAN経済大臣会合：初年度の活動を大臣に報告
- 11月 ASEAN首脳会議の際にASEAN-BACが主催するASEANビジネス・インベストメント・サミットへの協力

II. ASEAN経済大臣歓迎昼食会

1. 日時 2017年4月7日（金）12時15分～13時15分
2. 場所 東京ステーションホテル 鳳凰
3. 主催 日本商工会議所、日本経済団体連合会、経済同友会、日本貿易会、ASEAN・日本経済協議会日本委員会の5団体



前列左から 大森 ASEAN・日本経済協議会日本委員会副会長、朝田日本貿易会顧問、榊原経団連会長、フィリピン・ロペス貿易産業大臣、シンガポール・コー・ポークン国務大臣、小林経済同友会代表幹事、タイ・アピラディ商業大臣、上野日商副会頭

4. 参加者 89名

(日本側)

日本商工会議所・上野孝副会頭、日本経済団体連合会・榊原定征会長、経済同友会
小林喜光代表幹事、日本貿易会・朝田照男顧問、ASEAN 日本経済協議会日本委員会、
大森一夫副会長はじめ57名

(ASEAN側)

ブルネイ	リム・ジョクセン第二外務貿易大臣
	ペヒン・ダト・ムハマド・ヤスミン・ワマル首相府エネルギー担当大臣
カンボジア	パン・ソラサック商業大臣
インドネシア	エンガルトティアスト・ルキタ商業大臣
ラオス	ケンマニー・ポンセナー商工業大臣
マレーシア	ムスタパ・モハマド国際貿易産業大臣
ミャンマー	チョウ・ウィン計画・財務大臣
フィリピン	ラモン・ロペス貿易産業大臣
シンガポール	コー・ポークン国務大臣
タイ	アピラディ・タントラポーン商務大臣
ベトナム	ルオン・ホン・タイ商工省局長
ASEAN	レー・ルオン・ミン事務総長

ほか、各国政府高級経済実務者、ASEANの経済団体代表など32名

5. 概 要

開会挨拶：経団連 榊原会長

- ・今日、ASEANでは約1万社の日本企業が様々な分野で事業活動を展開し、かけがえのないパートナーになっている。日ASEANの経済連携強化は極めて重要。
- ・世界的に保護主義の台頭も懸念される中で、自由で開かれた国際経済秩序の維持・強化は極めて重要。よって、RCEPを早期に質の高い内容で合意実現させたいので経済大臣の皆様のご理解とご尽力をお願いする。
- ・また、2025年の万博をぜひ大阪に誘致し、持続可能な経済・社会システムを世界に提示したい。

主賓挨拶：マレーシア ムスタパ・モハメド国際貿易産業大臣

- ・滞在中に地方の中小企業を含む日本のビジネス界と交流できることは大変有意義である。
- ・RCEPはASEANにとって大変重要。これまでの日本のリーダーシップに感謝するとともに、年内の締結に向けて引き続きのサポートをお願いする。
- ・2025年に大阪で万博が開催されれば、日本が世界経済において重要な役割を示すプラットフォームになる。今から楽しみにしている。
- ・これからも日本の経済界との関係をさらに強化し、日本とASEANの連携の下、経済統合を進め、包摂的な形でASEAN諸国の市民の社会・経済的地位の向上を遂げていきたい。

乾杯挨拶：日本商工会議所 上野副会頭

- ・ASEAN設立からこの50年間でASEAN諸国は目覚ましい発展を遂げ、今や世界でも有数の生産・消費地となった。
- ・今後共にさらなる成長を実現すべく、日本の産業界としてもASEAN諸国との連携を一層深めてまいりたい。
- ・これを踏まえ、日本とASEANの主要11経済団体による新たな民間の連携推進の枠組みとして日ASEANイノベーションネットワークを創設することとなり、今朝、署名式を行った。中小企業を含めた企業間の協力関係強化と、イノベーションや新産業の促進に取り組む。



以 上